

- ・ 休山中の採炭ピットの大規模貯水池としての活用。
- ・ 貯水池・貯留間の送水管・膨水・埋設設備による貯排
水能力の増強。

今後の対応方針	将来の気候変動による物理的リスクの悪化も踏まえ、今後も継続的な対策強化に取り組む。
---------	---

東分析結果においてオレンジ色面となったサイクロンに伴う高潮リスクに対しては、最新の自社港湾インフラを気候変動・サイクロンに伴う高潮の上昇も考慮の上、1000年に1度の高潮を想定した設計とし、現在、目標の基準で港湾設備のアップグレードのプロジェクトを行っている。

関連事項

分析対象資産	Anglo American Sur. S.A. が保有する銅鉱山
所在地	チリ
ハザードの種類	高潮
既存の対策	操業に必要な水の大半は鉱山内で再利用しているが、蒸発等で失う一定量については外畠からの取水が必要となる。高潮が起きると十分な取水ができなくなり操業への影響が出る可能性があることから、第三者からの産業用水や処理排水の調達を増加させることで耐性を高めている。
今後の対応方針	将来の気候変動による物理的リスクの悪化も考慮の上、今後も継続的な対策強化に取り組む。